

第14号

豊後大野市農業委員会  
平成28年3月1日発行

# 豊後大野市 農業委員会だより



## ふるさとの美味しいお米を食べてね!

豊後大野市ふるさとまつりで、農業委員による遊休農地解消のチラシと米消費拡大に向けたポン菓子配付を行いました。

## 今年度を振り返って



豊後大野市農業委員会  
会長 後藤 敏生

市民の皆様方には、農業委員会業務各般にわたり、平素から格段のご理解とご協力を賜り、厚く感謝とお礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、台風の上陸では、大きな被害がなかったものの天候不順による日照不足から農作物には大きな影響があった年でした。ご案内のように近年の農業情勢は、米価下落・鳥獣被害・担い手不足による高齢化・耕作放棄地の増加、更にはTPP交渉による大筋合意がなされ、協定が発効すれば農林水産業の生産額は大幅に減少する可能性があります。

政府は農家の競争力強化へ大規模化・機械化を進め、農地の集積や集約化の農地中間管理機構が制度化されました。

また、本年4月1日施行の改正農業委員会法が、発足以来64年目にして大転換期を迎え、公選制から市町村長の任命制に改められ、担い手への農地利用や耕作放棄地の発生防止・解消に取り組む農地利用適正化推進委員が新設されました。

こうした中、私ども農業委員会は、生命の源である食料の重要な生産基盤である優良農地の確保と、有効利用の促進など果たすべき役割は大変重要となり、自覚と責任を持って本市農業の振興・発展に向け活動を進めてまいります。

今後とも、市民皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願いたします。

# 農業委員会法の改正により本市の農業委員会が 平成29年5月に大きく変わります!!

## 1. 農業委員会法の改正内容

	現在	改正後
農業委員の 選出方法	選挙制と選任制（議会・団体推薦） の併用 ◎本市の農業委員数 ……37名 内訳 選挙による委員 ……30人 団体推薦による委員 ……3人 議会推薦による委員 ……4人	<b>市長の任命制</b> ◎市長は委員の推薦・公募を実施し議会の同意後任命する ◎現行の定数の半分程度とする ◎過半数を原則として認定農業者とする ◎中立な立場の者を1人以上入れる ◎女性・青年も積極的に登用
農地利用 最適化推進委員の 新設	無	<b>農地利用最適化推進委員の新設</b> ◎担い手への農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消などの地域における現場活動を行う。 ◎推進委員の定数は、政令で定める基準に従い条例で定める。
農業委員会 業務の重点化	<b>【必須業務】</b> ◎農地法に基づく権利移動等に関する許可業務 <b>【任意業務】</b> ◎担い手への農地集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消	<b>【必須業務】</b> ◎農地法に基づく権利移動等に関する許可業務 <b>【必須業務】</b> ◎農地等の利用の最適化（担い手への農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進）の推進

## 2. 農業委員会の新体制への移行スケジュール（予定）

平成27年9月4日	改正農業委員会法公布
平成28年4月1日	改正農業委員会法施行（ただし、経過措置により現農業委員は任期満了日まで在任）
↓	新農業委員、農地利用最適化推進委員の定数条例等整備
平成29年1月以降	新農業委員、農地利用最適化推進委員の公募・推薦の実施
↓	新農業委員の任命（議会の同意後）
平成29年5月14日	現農業委員の任期満了日
平成29年5月15日	新農業委員会発足 農地利用最適化推進委員の委嘱



### 農政「リラム」 〜農業委員の活動から〜

TPPでもっとも心配なのは、農家の気持ちの問題。ただでさえ厳しい状態の中で頑張っているのに、「もうだめだ、農業に展望が持てないからやめよう」と思ってしまうんですよ。

そうならないように、駄目なものだめと主張し続けなければなりません。政府は、「米・麦・牛肉・豚肉・乳製品・甘味資源作物」という重要品目の関税は、聖域として守る」と言ってきました。

しかし、交渉が進むにつれ、なすすずし的な譲歩がされる危険性も出てきました。「関税撤廃まで十年間の猶予期間が勝ち取れた。だから聖域は守られた。」などという「ごまかし」は断固として許してなりません。重要なのは、地元選出の国会議員に有権者との約束を守るよう訴えていくことです。

そして地元ではTPP反対と言って当選しながら、東京では口をつぐんだり賛成したりするような背信行為は決して許さないと強い意志を伝えるのです。黙っていてもTPPは絶対に止められません。（R・K）

## 農業者団体代表者との意見交換会を開催

豊後大野市農業委員会では昨年9月15日、「農業関係団体代表者との意見交換会を開催しました。

この「意見交換会」は、「農業委員会等に関する法律」の規定に基づき、市に対する農政施策に関する「建議」を行うため、農業の最前線で活躍されている方々の確で建設的な意見・要望等を事前に集約することを目的としています。

今年度は、認定農業者、集落営農法人、農業後継者、新規就農者、朝地町農村女性、生産部会、和牛生産、酪農に関する8団体の代表者と主催者である農業委員会の代表者が出席し、活発で建設的な意見交換会が行われました。

平成27年度農業関係団体代表者との意見交換会

農業委員会による意見・要望等の集約

平成28年度豊後大野市農政施策に関する建議書の決定

市長へ『建議書』の提出



### 農業者団体代表者からの主な意見内容

#### 1) ZAC (豊後大野市農業後継者グループ)

◎ZACの所有している土地についても電気柵等の補助対象になるのだろうか。

#### 2) 新農業者協議会

◎農地バンクがあれば新規就農者が利用できるのだが。

◎新規就農者が5年経ったらいなくなるような支援・声掛けをしてほしい。

#### 3) 認定農業者連絡協議会

◎戦略品目でない作目については補助が無いため補助事業の要件の緩和をしてほしい。

◎後継者への支援はほとんどないため後継者が引き継ぎやすい対策をしてほしい。

◎担い手対策、どのような形で支援するのか。

#### 4) 集落営農法人連絡協議会

◎水田転作制度が廃止された時、養蚕、葉たばこの二の舞にならないような対策が必要。

◎農地の集積に対して、市にも独自の制度があっても良いのではないだろうか。

#### 5) 生産部会連絡協議会

◎担い手対策として指導内容の充実をしてほしい。

◎女性も担い手であるため、女性組織の育成を強く要望する。

#### 6) JA豊後大野市和牛振興会

◎耕畜連携について、堆肥の運搬を個人間での拡大を希望。

#### 7) 豊後酪農組合

◎ヘルパー事業の充実。

#### 8) 朝地町農村女性組織連絡会

◎耕畜連携事業で畜産を守ってほしい。国庫補助は地域が活用できるよう情報提供してほしい。

◎意見交換会は各組織の中から1人でも良いから女性の出席が必要。



## 豊後大野市農政施策に関する建議書を提出



### 平成28年度豊後大野市農政施策に関する建議書の内容

1. 担い手の育成・支援について
  - ① 担い手の育成、確保及び支援
  - ② 小規模農家に対する支援
2. 農地の利用促進について
  - ① 耕作放棄地の解消対策について
  - ② 遊休農地対策について
  - ③ 遊休農地、荒廃農地対策として市独自の対策を要望
3. 集落・農村の活性化について
  - ① 鳥獣被害対策の強化について
  - ② 持続的な水田営農の構築
4. 農業を中心とした地域活性化戦略について
  - ① 地域農産物の通販機能の強化による所得確保対策のための推進施策
  - ② 中山間直接支払交付金制度への対応措置
  - ③ 6次産業化及び農産物の安心安全対策
5. 畜産振興について
  - ① 耕畜連携について
  - ② ヘルパー事業について
6. その他
  - ① 利用状況に応じた農道・市道の規格の見直しについて
  - ② 女性の担い手の組織強化

昨年12月14日、農業委員会では「平成28年度豊後大野市農政施策に関する建議書」を市長へ提出しました。

農業委員会は、農業の現場と地域に根ざした組織として、地域農業の最前線で活躍されている個人や団体の意見・要望などを集約し、次年度の農業施策への提言として、毎年、予算編成時に「建議書」を提出しています。

特に近年、農地の荒廃、遊休化が進んでいることから、土地利用型農業の推進による農地の利活用、それらの農地を耕作する農業の担い手の育成と支援、さらには被害が年々拡大している鳥獣害対策などを強く要望しました。



## 家族経営協定で、より充実した農業経営を



10月1日、家族経営協定調印式が農業委員長立会のもと行われ、橋本信宏さん・みゆきさん、杉谷真さん・佳菜さん、末高達也さん・智恵さんの3組のご夫妻、沓掛義範さん・豊美さん・貴則さんの親子が家族経営協定を締結されました。今後のご活躍をお祈りします！

『家族経営協定とは』…家族で取り組む農業経営について、家族全員が意欲とやりがいを持って経営に参画できる魅力的な経営を目指すために、経営や生活・将来の目標（経営の目標・役割分担・収益の配分・生活上の諸事項など）について、家族みんなで話し合い、確認したことを「ルール化」として文書化することです。

## 全国農業新聞を購読しませんか？

全国農業新聞は、「暮らしと経営」に役立つ情報をお届けします。農業に関する最新技術・新製品や新品種、全国各地で活躍する農業者の工夫やアイデア等、農業に役立つ情報を紹介しています。

■ 毎週金曜日発行 / 月700円  
 ■ 年間 / 8,400円(消費税込)

● 購読の申し込みは お気軽にご連絡ください。  
 豊後大野市農業委員会事務局へ！  
 ☎ 0974-22-1001

1週間に一度、農業・農政情報をお届けします

## 女性農業委員現地研究会に参加して

### 女性農業委員の活動紹介



平成27年11月11日、大分県下の女性農業委員は、豊後大野市・臼杵市を中心とした現地研究会に参加しました。年に数回ある研修の中でも現地研究会は特に興味深いものです。

今回は、最初に臼杵市の学校給食に野菜を提供する「給食畑の野菜」生産者協議会の2名の畑を訪問しました。草の中に野菜があるような状態の畑もありましたが、草さえも有機肥料として愛しているようでした。収益より体に良いものを食べ続けることの大切さを熱く語っていただきました。質問も相次ぎ昼食時間がやっとなとれるような状況でした。

次は、私が一番楽しみにしていた大分県立農業大学の学生との交流会です。現在106名の学生が在籍しているそうです。6班に分かれ交流会は始まりました。私の班は9名の学生(2年生)と5名の農業委員でした。農業に取り組むようになったきっかけや、今後について自己紹介を兼ねて伺いました。半数が農業関係に就職が決まっています。中には父母が後を継がなかったので自分が祖父母と農業をやっていくという頼もしい学生もいました。明るい顔で今後の農業を語る学生にまだまだ頼もしい後継者がいると安心し、オリンピックを控えた話題のGAPに関する施設等を見学し、道の駅「みえ」で研修を終えました。女性農業委員として、こういう研修を重ね、何かに活かせたらと思う1日でした。(G・K)



## ♡婚活イベントを開催しました♡

昨年の11月29日(日)に農業後継者婚活イベントが千歳農村環境改善センターにおいて、市内の農業後継者男性13名と市内外から女性15名が参加し、MCの大野たかしさんの進行により和やかな雰囲気の中開催されました。当日は、市内でとれた新米や新鮮な野菜を使って男女一緒に料理を作ったり、ジオサイト原尻の滝を散策しながら交流を深め4組のカップルが誕生しました。

当イベントは、農業青年連絡協議会(ZAC)や農業委員等が中心となり昨年の8月に実行委員会を立ち上げ、7回にわたり内容等の協議を重ね、(株)P-BRANCH(代表取締役:坂本江里子)に委託し開催することができました。実行委員や女性農業委員の方々には、イベントの準備から実施まで多大なご協力を頂き、無事に開催することができ大変ありがとうございました。

(豊後大野市農業後継者婚活支援事業実行委員会 委員長 神志那 静清)

## 豊後大野市農地賃借料情報

平成26年1月から12月までの1年間に締結された賃借料の水準(10aあたり)は、下表のとおりです。

農地	平均額(円)	最高額(円)	最低額(円)
田	9,900	15,000	5,000
畑	12,400	25,000	3,000

(注)この表の金額は、あくまで賃借料の水準を示したものであり、実際に契約する際の目安や参考となるものです。

- 賃借料を物納支給(水稲)している場合は、60Kg当たり、13,318円(平成25年産ヒノヒカリ1等米価)に換算しています。
- 金額は、算出結果を四捨五入し、100円単位としています。
- 「市内平均(参考)」の額は、各区分の平均額をデータ数により加重平均した値です。

### 農地に関するご相談

ご相談は、地域の農業委員・農業委員会事務局へ!

■本庁/農業委員会事務局 TEL:22-1001

# ふるさとの大地を守る！ 若き鉄人たち

今回は、緒方町平石の吉良佑太(ゆうた)さん(23歳)をご紹介します。



佑太さんは、友成(ともなり)さんと和美(かずみ)さんの二男。高校卒業後、三重町の県立農業大学校で2年間学び、九重町の畜産農家で2年間の研修を経て、昨年夏、新規認定就農者として認定されました。

「もともと動物関係の仕事が好きだったので、父の畜産を継ぎました。現在は、私が畜産、父が水田と分かれ、畜産経営を任されています。親牛を12頭、育成牛を3頭、子牛を9頭の計24頭飼育しています。

「後は、農業大学校で取得した人工授精の資格を活かして、もう少し頭数を増やしたいです。」と目を輝かせる佑太さん。

忙しい毎日ですが、地元緒方町にある社会人男子綱引チーム「ファイトクラブ緒方」に所属し、練習や大会に汗を流していらっしゃるそうです。また、映画観賞もされるとのこと。

佑太さんは、仕事のかたわら、消防団活動など地域の活動にも積極的に取り組んでいます。また、簿記の研修も熱心に受けており、仕事に対してもそうであるように、地域においても、その誠実で飾ることのない人柄は、若手の有望株として、信頼が厚いようです。「家業を継ぐ農業者」として、また「地域の中核的な若手」として、ふるさとで奮闘する「ふるさとの大地を守る若き鉄人」吉良佑太さんに栄光あれ！



## 農業者年金は積立年金

### 安いで豊かな老後のため、農業者年金に加入しましょう！

**農業者年金加入条件** 次の要件を満たす方はどなたでも加入できます

- ①60歳未満の方
- ②年間60日以上農業に従事（配偶者・後継者も可）
- ③国民年金第1号被保険者



### 編集後記

昨年の十一月の終わり頃に地区の会合があり、誰からともなく言い出した、あいさつ代わりの言葉は「今年はどうじゃったかえ」や「あ長雨の影響かなあ」去年より少なえなあ」米価が最盛期の半分以下に下がったとはいえ、昔と変わらず今も農業の中心は稲作であります。

その中で「例年通りの出来じゃった」と言った人は地域の担い手の少ない農家の方であり、化学肥料に頼らず、牛を三頭飼って毎年冬に田へ堆肥を入れて土づくりに励んでいる昔ながらの循環型の米作り農家であるため、「やっぱあ米の粒が違」こと皆が当然納得した。

食の欧米化や少子高齢化時代になり、学校での米飯給食の量も減り米余りの状況は益々進んでいる状況です。

このような事情に加えて、またTPP（環太平洋連携協定）も大筋合意され米や牛肉などの重要5項目においても関税が引き下げられるよう、肥育農家等をはじめ農業にどれくらいの影響が出るのかわかりません。

TPP対策を含めた補正予算は可決されましたが、特に中山間地域の農業に手厚い交付をと、今回の広報紙編集に当たり、思う今日この頃です。(K.C.)

### 第14号編集委員

- |       |       |
|-------|-------|
| 委員    | 安藤 哲生 |
| 進藤 充一 | 河野 充一 |
| 甲斐 和幸 | 後藤 幸一 |